

2023年10月22日(日曜日) 中央図書館

第17回図書館映画会 バリアフリー上映

『アラヤシキの住人たち』 イベント報告

第17回図書館映画会を開催いたしました。今年はドキュメンタリー映画の『アラヤシキの住人たち』という作品をバリアフリー上映いたしました。

バリアフリー上映とは、目や耳の不自由な方にも映画を楽しんでいただけるよう、「音声ガイド」や「日本語字幕」をつけた作品上映のことです。

登場人物の表情や場面の変化などを解説する「音声ガイド」、セリフや音楽を補う「日本語字幕」があることで、作品が伝えるメッセージをより深く知るための手助けとなり、どなたにとっても、さらに映画を身近に感じていただける機会になると考えております。



上映作品『アラヤシキの住人たち』(2015年公開)

監督：本橋成一

撮影：一之瀬正史

プロデューサー：大槻貴宏

特別協力：NPO 法人共働学舎

作品の舞台は北アルプスの山裾、長野県小谷村。車の通わない山道を1時間半歩いたところにある真木共働学舎。農業を中心とした生活の中で「共に働く学び舎」として、住む人がお互いを尊重し合いながら暮らしています。今の社会に生きづらさを感じている人も、そうでない人も、共に笑い、時には話し合いながら穏やかな時間を過ごしている姿が印象的に描かれています。人との関わりとは、生きるとはどういうことかについて思いを巡らせることが出来る作品です。

来場された方々からは「皆が笑顔で生活出来るのが素晴らしい」、「自分の生活を見直し、人としての生活を考え直すきっかけとなった」などの感想をいただきました。

次回も、図書館映画会はバリアフリー上映での実施を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。